

<市町村探訪>

市民参加型まちづくりへの挑戦

龍ヶ崎市まちづくり講座」(龍ヶ崎市)

今回は龍ヶ崎市都市
計画課から、ご寄稿
いただきました。はじめに

龍ヶ崎市は、茨城県南部、東京都心より約50kmに位置し、白鳥が飛来する牛久沼や小貝川などの水辺空間をはじめとする恵まれた自然環境を有する、人口約77,000人のまちです。これまで、龍ヶ崎ニュータウンに代表される大規模な市街地開発事業や道路、公園、下水道等の都市基盤の整備を継続的に進めるとともに、最近では、総合病院の誘致、総合体育館「たつこのアリーナ」の建設、市内を循環するコミュニティバスの運行開始など、快適で良好な都市環境、生活環境の形成を目指して、まちづくりを進めてきました。

しかし、全国的に厳しい財政状況の中でまちづくりについても転換期を向かえており、これまでの施設整備中心のまちづくりから、今後は、既存のストックを活用し、いかに、よりよい「まち育て」を行っていくかが課題となっています。

龍ヶ崎市まちづくり講座開催の背景

近年の社会経済情勢の変化を背景に、市民のまちづくりに対するニーズも多様化しており、併せて活動範囲も広域化している傾向にあります。

しかし、その一方、個人の生活にゆとりや潤いを求めて、身近な生活の場である地域社会への帰属意識も高まっています。

そのような中、生活と密接な関係のあるまちづくりに関しても市民の強い関心が寄せられ、個人が積極的にかかわり、地域に貢献することの意義も広く認識されつつあります。

今後、地域に根ざしたまちづくりを行うためには、市から市民への働きかけを強め、市民自らが主体的に取り組む気運を高めていくことが不可欠であり、そのためには、市民にも、まちづくりに関する広範な知識を身につけてもらうことが必要となっています。



開講式のあと、コーディネーター 久保田時治氏による基本講話が行われた

目的～市民参加型まちづくりのはじめの一步～

これからのまちづくりにおいて重要なことは、生活者である市民が自分の住むまちについて自ら強い関心を持ち、市民参加を積極的に推進していくことです。

「龍ヶ崎市まちづくり講座」は、今後、市民主体の活動が活発になり、市民と行政の協働のまちづくりがより推進できるよう、都市計画行政のレベルアップとあわせて、市民がまちづくりへの関心を深めるための「はじめの一步」として開設するものです。

内容～まちづくり手法・ステップの習得～

市から、まちづくりについての情報の提供を行うとともに、専門家である講師からのアドバイスを受けながら、2つの班に分かれて、課題研究のテーマである「龍ヶ崎駅周辺のまちづくり」について将来のまちづくり構想を策定していきます。実際にまちを歩き、まちの課題・問題点を把握したうえで、地区の方向性を探りながら、「龍ヶ崎駅周辺のまちづくり構想」を策定していきます。

受講生には、このまちづくり構想を策定する課程の中で、まちづくりの手法やステップを習得していただきます。



「龍ヶ崎市まちづくり講座」カリキュラム

第1回 開講式 基本講話等

開講式（挨拶、自己紹介、コーディネーター紹介等）

龍ヶ崎市の都市計画について 基本講話（コーディネーター）

第2回 課題研究その1

アドバイザー紹介 課題研究の進め方（コーディネーター）

タウンウォッチング タウンウォッチング時写真整理、意見交換

第3回 課題研究その2

まち再発見マップの作成 都市経営資源の再確認 まちづくり課題の検討

第4回 先進事例視察会

先進地視察研修 視察先：笠間市

・視察のポイント学習（車内）・視察先での取材学習&現地調査

第5回 課題研究その3

まちづくり方針の検討 まちづくりキャッチフレーズの検討 具体的なまちづくり事業の検討

第6回 課題研究その4

まちづくり事業における住民の役割の検討 重点事業の検討

まちづくり支援施策、ルール等の検討

第7回 課題研究その5

プレゼンテーション技法の学習 成果発表準備

第8回 成果発表会 閉講式

成果発表準備 成果発表会（班ごとに発表、質疑、講評） 閉講式（あいさつ、修了証書授与）

コーディネーター 久保田 時治氏（（株）常陽産業研究所）

アドバイザー 伊藤 春樹氏（聚文化研究所）

開講式、第1回「龍ヶ崎市まちづくり講座」開催

募集人員20名ということで受講生を募集したところ、予想を超える25名の申込みがあり、応募者全員を受講生として決定し、7月24日(水)に開講式、第1回龍ヶ崎市まちづくり講座を開催しました。開講式に引き続き、市職員による龍ヶ崎市の都市計画についての説明とコーディネーターの久保田氏による基本講話がありました。

基本講話では「市民参加によるまちづくりを学ぶ」をテーマに、まちづくりを取り巻く環境の変化や、住民参加の手法などについての話があり、受講生は熱心に耳を傾けていました。



おわりに

最後になりますが、この「龍ヶ崎市まちづくり講座」は、今後、市民主体の活動が活発になり、市民と行政の協働のまちづくりがより推進できるよう、市民が関心を深めるための「はじめの一歩」として開設したものです。講座の成果品を重要視するのではなく、性別、年齢、職業を超えた多彩な市民からなる受講者が、構想策定に向けたプロセスを経験していく中で、お互いの意見の違いを認識し、その中で一つの案を作り上げていくといった一連のまちづくり活動を理解してもらうことが重要であると考えています。この講座開催をきっかけに、まちづくりへの積極的な参加、市民主体のまちづくりが活発に行われることを期待しています。

龍ヶ崎市役所 都市整備部

都市計画課 計画係

0297-60-1557（直通）